

## 第5章 緑に関する地域別目標及び緑の取組

---

- 1 地域区分
- 2 各地域の緑のまちづくりの目標
- 3 取組方針



# 第5章 緑に関する地域別目標及び緑の取組

## 1 地域区分

地域区分は、日進市都市マスタープランとの整合を図り、また、地域の実情を踏まえられるように、以下の図に示す9小学校区とします。

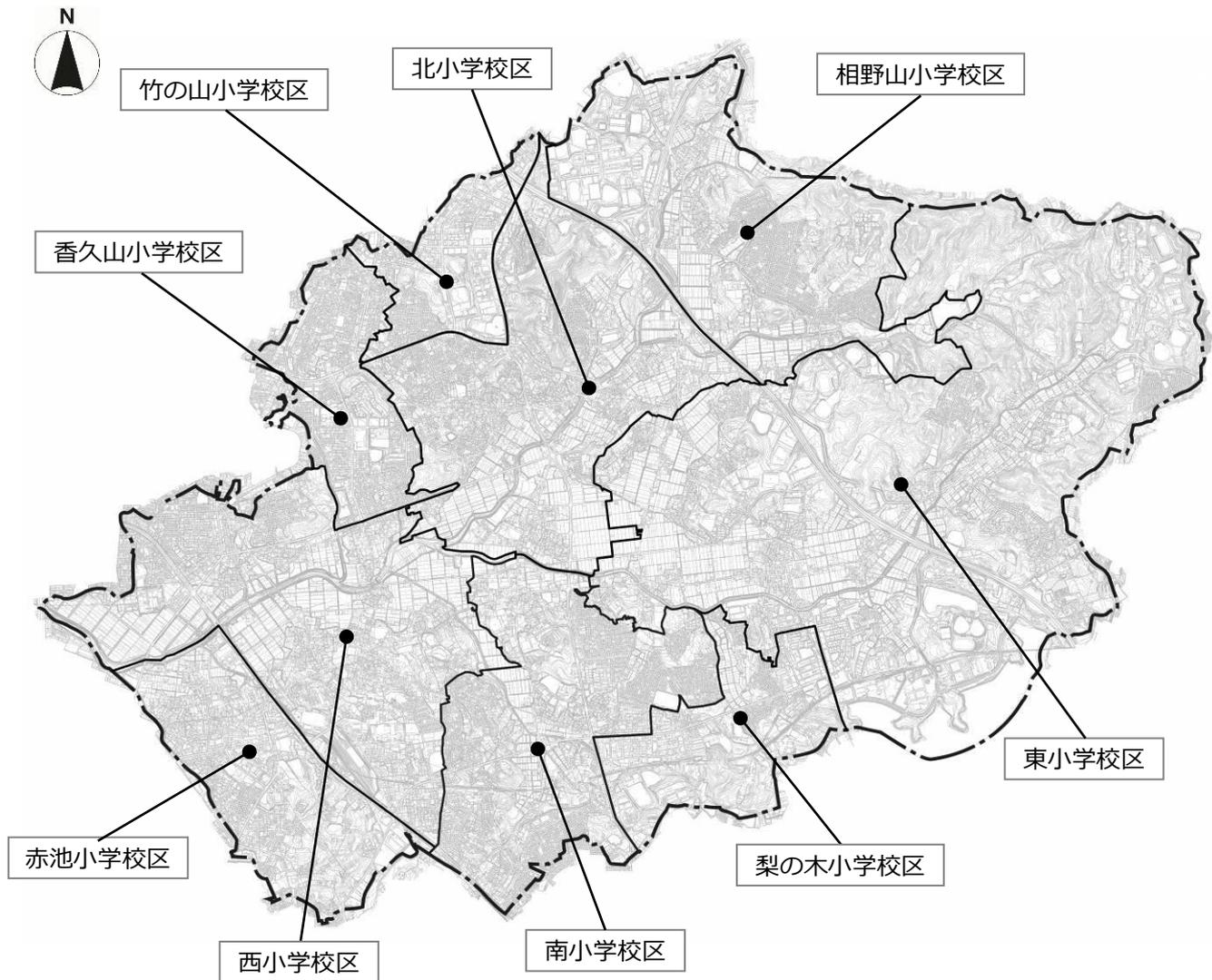


図 地域区分

## 2 各地域の緑のまちづくりの目標

以下の9小学校区について、緑の概況や市民アンケート結果、市民ワークショップのアイデア等を踏まえ、緑のまちづくりの目標とします。

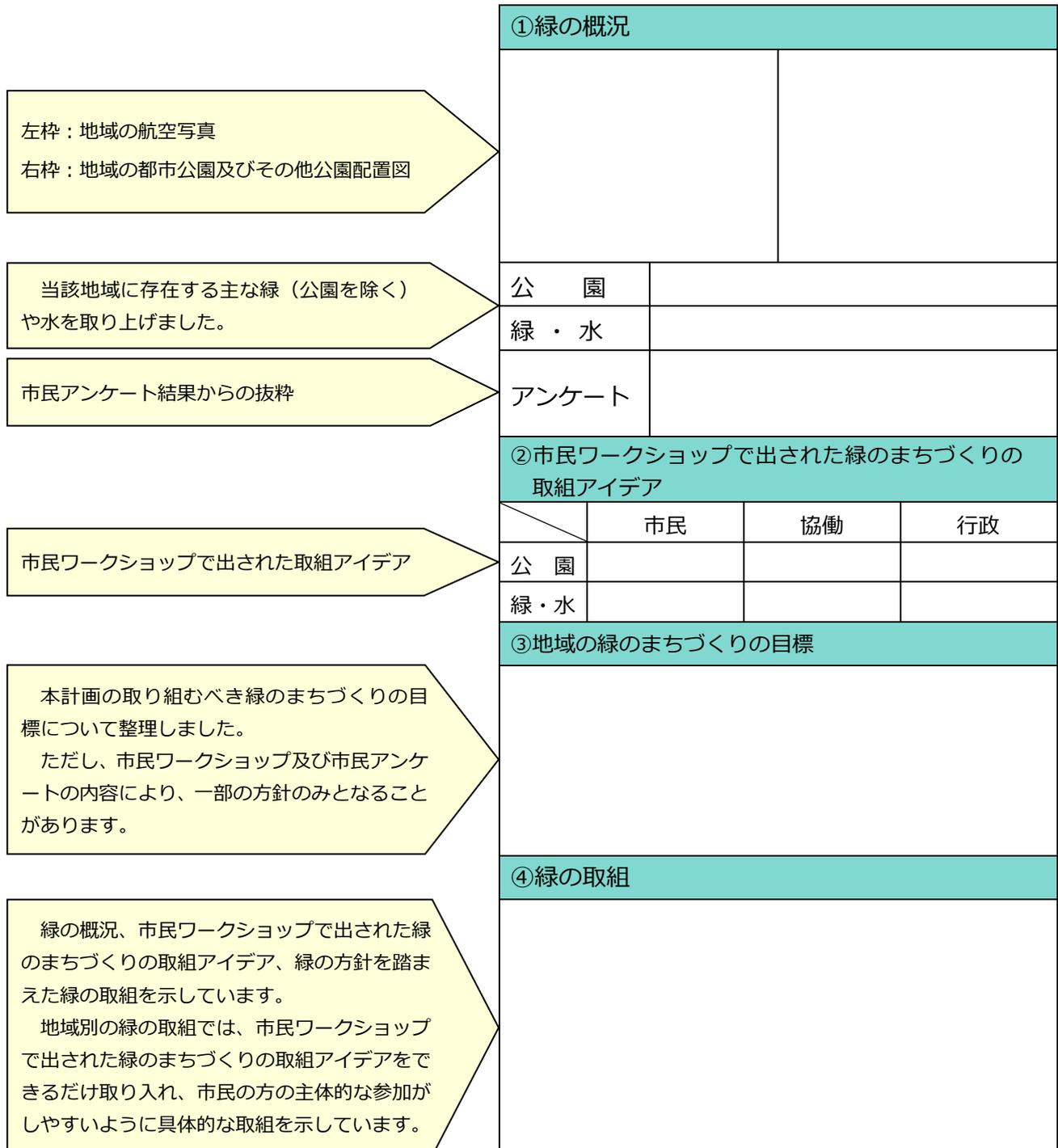
地域区分	緑のまちづくりの目標
西小学校区	地域の良好な自然環境と古くからある地域コミュニティや新たな住宅地が調和し、 <u>愛着が持てる質の高い緑のまち</u> を目指します。
東小学校区	豊かな自然環境を守りながら快適な緑の空間を創出し、 <u>緑を通じたコミュニケーションを図ることで元気に暮らせる緑のまち</u> を目指します。
北小学校区	自然や歴史を大切にしながら、豊かな水と緑を活かし、 <u>広域から人が集いにぎわう緑のまち</u> を目指します。
南小学校区	多くの公共公益施設を利用する市民や来訪者の交流を促進するとともに、地域に点在する自然と気軽にふれあい、水と緑のネットワークを創出し、 <u>様々な交流が生まれる緑のまち</u> を目指します。
相野山小学校区	本市の新たな玄関口にふさわしい新しい魅力づくりを進めるとともに、自然や大学といった地域の資源を活かしたコミュニティを維持することにより、 <u>新しさとなつかしさの両方を感じられる緑のまち</u> を目指します。
香久山小学校区	充実した身近な公園や緑を快適に利用できるように、 <u>どの世代も快適に緑のある暮らしが続けられるまち</u> を目指します。
梨の木小学校区	地域の緑の活用や公園のネットワークなど、歩きながら自然に気軽にふれあえるように、 <u>地域の交流にあふれる緑のまち</u> を目指します。
赤池小学校区	身近に質の高い緑がある居住環境の形成を進め、 <u>西の玄関口にふさわしい緑豊かで快適なまち</u> を目指します。
竹の山小学校区	充実した都市機能と多くの人が集まる魅力を活かし、また、 <u>「自分事」という意識を持ちながら、緑により活気があふれるまち</u> を目指します。

### 3 取組方針

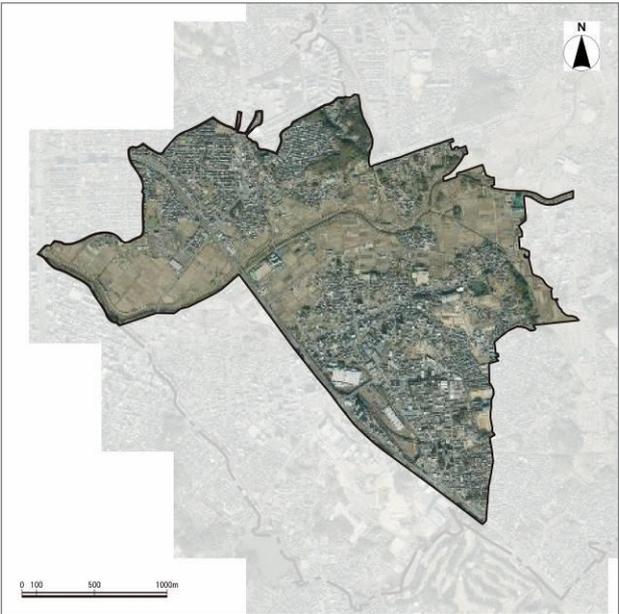
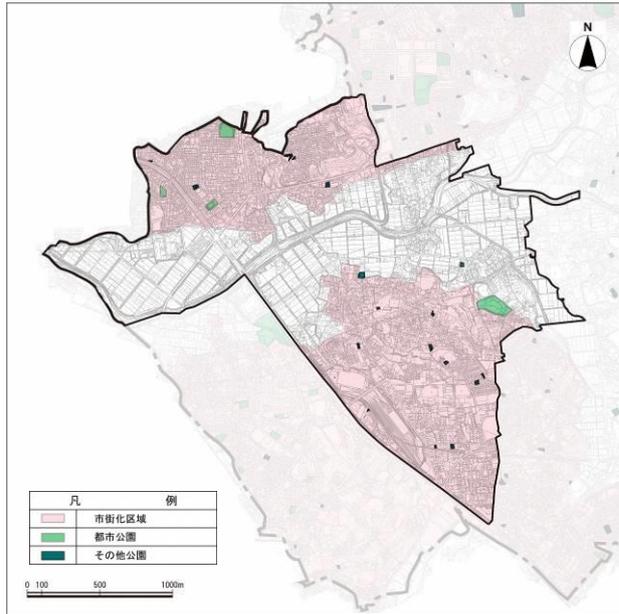
全体の方針と齟齬そごが生じないもので、緑・水に特化して市民ワークショップで出された取組アイデアを取り上げました。

地域の緑の目標は、市民と共に考えたアイデア等から導きだしたものであり、この目標に基づき、協働で緑のまちづくりを進めていきます。

次頁以降に地域別目標及び緑の取組について示しますが、各地域のとりまとめを以下のように整理しました。



## (1) 西小学校区

①緑の概況			
			
公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣公園（梅森台公園、野方三ツ池公園）</li> <li>・街区公園</li> <li>・児童遊園</li> <li>・ちびっこ広場 等</li> </ul>		
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地</li> <li>・天白川</li> <li>・野方三ツ池 等</li> </ul>		
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の保全に関心がある（76.5%）</li> <li>・緑の保全活動への月に1回程度の継続的な参加意向（0%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、「子どもや孫の遊び場（ボール遊び以外）として」（37.9%）、「体操やウォーキング等、健康増進のため」（33.3%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、不満に思うこと「ない」（19.5%）、「駐車場がない（少ない）」（16.1%）、「草刈りがあまり行われていない」（14.9%）</li> </ul>		
②市民ワークショップで出された緑のまちづくりの取組アイデア			
	市民	協働	行政
公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用マナーの向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の美化★</li> <li>・公園の美化のPR</li> <li>・地域の公園利用ルールづくり</li> <li>・補助事業の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備★</li> </ul>
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ができるイベント開催</li> <li>・生物多様性への配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛着がもてる体験や取組</li> <li>・田・畑の保全だけでなく活動もセットで考える★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親水スポットの整備★</li> </ul>
<p>※地域のまちづくりの取組アイデアについては、公園、緑・水の分類ごとに、「市民」、「(市民と行政による)協働」、「行政」という取り組む主体を整理しました。</p> <p>※★は、特に重要視して取り組むべきアイデアとして、参加者に投票をしてもらった結果や当日の状況を加味して表しています。</p>			
③地域の緑のまちづくりの目標			
<p>地域の良好な自然環境と古くからある地域コミュニティや新たな住宅地が調和し、愛着が持てる質の高い緑のまちを目指します。</p>			

#### ④ 緑の取組

##### 【公園・緑地等】

- ・梅森台公園や野方三ツ池公園等、市民の憩いの場、健康増進等に寄与する公園・緑地については、施設利用の安全確保を最優先に行いつつ、公園・緑地の魅力向上や緑の質を高めていきます。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・ 公園の美化 ・ 公園整備 ・ 地域の公園利用ルールづくり

##### 【緑化】

- ・地域の愛着を高めるために、生垣の設置や庭木の捕植、プランター緑化等、身近な生活空間に新たに質の高い緑を創出します。

##### 【緑の保全】

- ・生物多様性への配慮や農業体験を通じて、緑の持つ機能を最大限発揮できるよう活用しながら、緑の保全を進めます。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・ 田・畑の保全だけでなく活動もセットで考える ・ 愛着がもてる体験や取組  
・ 生物多様性への配慮

- ・天白川沿いや野方三ツ池公園等で、市民が主体となって企画や参加できるイベント開催を促進します。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・ 市民ができるイベント開催

##### 【水とみどりのネットワーク】

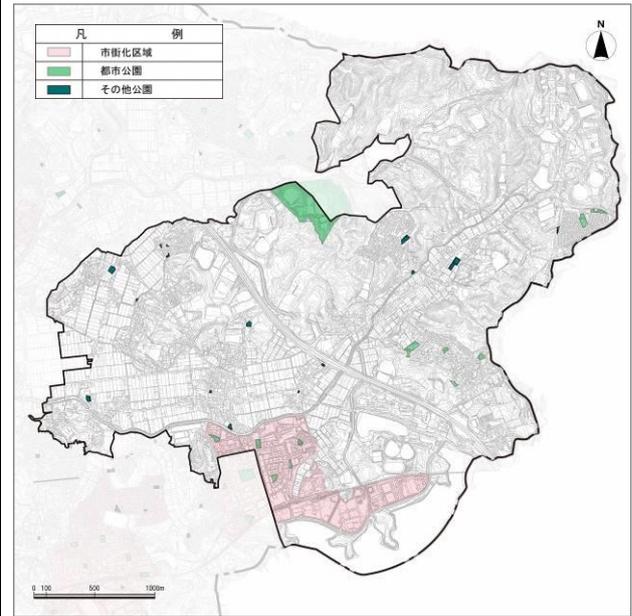
- ・天白川では、「水とみどりの軸」やこれとつながる幹線道路の歩道空間を活用し、快適な移動空間を有する歩行者・自転車ネットワークの形成を図ります。合わせて、これと連動しながら、憩いの場やにぎわい創出の場の確保を検討します。

- ・河川沿いの緑化等を促進することで、散策する人が四季を感じることができ、また、そこに住まわれる方が地域により愛着をもてるようにします。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・ 愛着がもてる体験や取組

## (2) 東小学校区

### ① 緑の概況



公園	・運動公園（日進市総合運動公園） ・街区公園 ・児童遊園 ・ちびっこ広場 等
緑・水	・東部丘陵地 ・農地 ・天白川 ・海老池 ・機織池 ・三ヶ峯上池、下池 ・鶴思慕池 等
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の保全に関心がある（75.7%）</li> <li>・緑の保全活動への月に1回程度の継続的な参加意向（0.9%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、「子どもや孫の遊び場（ボール遊び以外）として」（31.5%）、「体操やウォーキング等、健康増進のため」（27.2%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、不満に思うこと「ない」（18.5%）、「遊具が充実していない」（18.5%）、「草刈りがあまり行われていない」（13.0%）</li> </ul>

### ② 市民ワークショップで出された緑のまちづくりの取組アイデア

	市民	協働	行政
公園	・緑地活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様で目的に合った公園づくり</li> <li>・東部丘陵地の自然公園的活用★</li> </ul>	・公園整備
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田んぼやビオトープの活用★</li> <li>・若い力の導入★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・行政・専門家・企業等の協働★</li> <li>・環境教育の啓発</li> <li>・企業との協働</li> <li>・あじさいの植栽</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑地保全・現計画の検証★</li> <li>・川の活用</li> <li>・ハード整備</li> </ul>

※地域のまちづくりの取組アイデアについては、公園、緑・水の分類ごとに、「市民」、「(市民と行政による)協働」、「行政」という取り組む主体を整理しました。

※★は、特に重要視して取り組むべきアイデアとして、参加者に投票をしてもらった結果や当日の状況を加味して表しています。

### ③ 地域の緑のまちづくりの目標

豊かな自然環境を守りながら快適な緑の空間を創出し、緑を通じたコミュニケーションを図ることで元気に暮らせる緑のまちを目指します。

#### ④ 緑の取組

##### 【公園・緑地等】

- ・レクリエーション拠点として位置づける日進市総合運動公園等については、既存の機能を維持しつつ、緑の質を高めていきます。
- ・市民の憩いの場、健康増進等に寄与する公園・緑地については、施設利用の安全確保を最優先に行いつつ、緑の質を高めていきます。
- ・東部丘陵地の自然公園的活用について、市民、行政、専門家、企業等と協働して検討します。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・東部丘陵地の自然公園的活用 ・市民・行政・専門家・企業等の協働  
・企業との協働

##### 【緑化】

- ・あじさいの植栽等、身の回りの緑化を進め、地域に愛着を持てるようにします。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・あじさいの植栽

##### 【緑の保全】

- ・天白川や川沿いの農地を含めた環境教育の場づくりやビオトープの場として活用し、実現に当たっては、若い世代の力の導入を促進します。
- ・「源流域元気」の考え方を普及させるための環境学習や体験講座の機会を創出し、水辺の環境を守るための活動の輪を広げます。

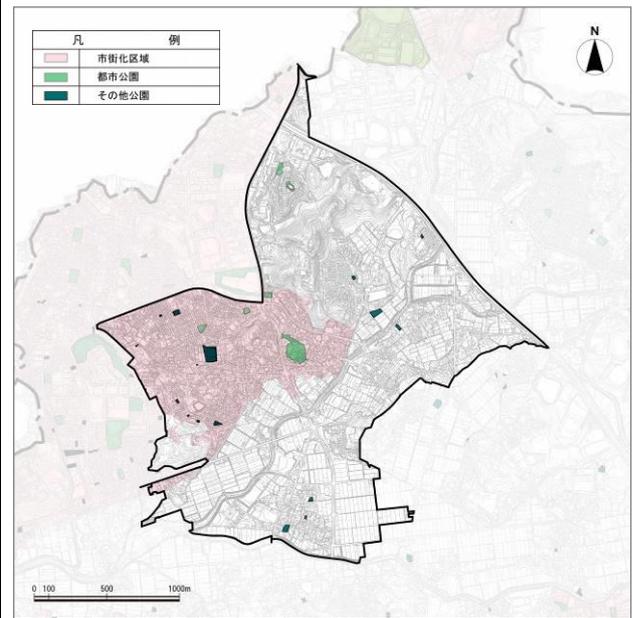
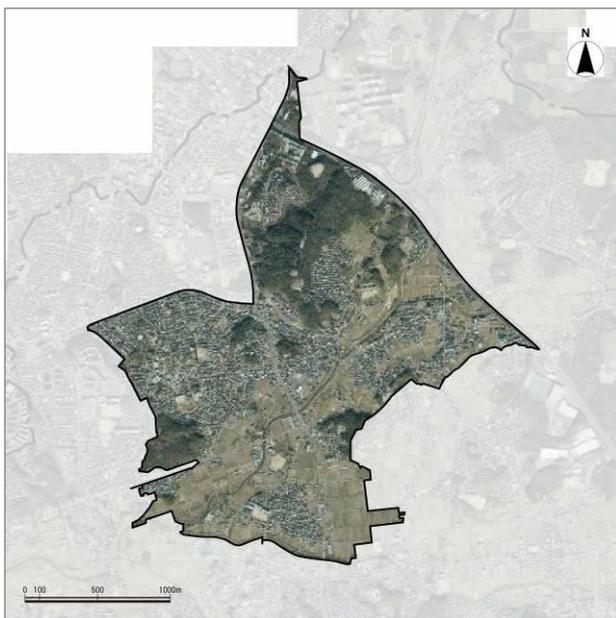
☞ 関連する WS の取組アイデア ・環境教育の啓発 ・田んぼやビオトープの活用 ・若い力の導入

##### 【水とみどりのネットワーク】

- ・天白川については、水とみどりの軸として、地域住民の交流を促進するための歩行者・自転車ネットワークとしての活用を図ります。

### (3) 北小学校区

#### ① 緑の概況



公園	・歴史公園（岩崎城址公園） ・街区公園 ・児童遊園 ・ちびっこ広場 等
緑・水	・北高上緑地 ・農地 ・岩崎川 ・天白川 ・阿良池 等
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の保全に関心がある（73.6%）</li> <li>・緑の保全活動への月に1回程度の継続的な参加意向（2.0%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、「子どもや孫の遊び場（ボール遊び以外）として」（35.2%）、「景色を楽しむため」（27.3%）、「体操やウォーキング等、健康増進のため」（25.0%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、不満に思うこと「草刈りがあまり行われていない」（17.0%）、「ない」（15.9%）、「駐車場がない（少ない）」（15.9%）</li> </ul>

#### ② 市民ワークショップで出された緑のまちづくりの取組アイデア

	市民	協働	行政
公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園利用者による手入れ</li> <li>・楽しいイベントの実施★</li> <li>・公園の紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園のマップづくりやワークショップ★</li> <li>・公園にキャッチフレーズや名称をつける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備</li> <li>・公園の管理運営</li> <li>・市民からの相談への対応</li> </ul>
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが楽しめるイベント★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩崎川の公園化★</li> <li>・体験、イベントの実施★</li> <li>・意識啓発の推進</li> <li>・観光資源として位置づけ★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレや橋の設置</li> <li>・川の管理</li> </ul>

※地域のまちづくりの取組アイデアについては、公園、緑・水の分類ごとに、「市民」、「(市民と行政による)協働」、「行政」という取り組む主体を整理しました。

※★は、特に重要視して取り組むべきアイデアとして、参加者に投票をしてもらった結果や当日の状況を加味して表しています。

#### ③ 地域の緑のまちづくりの目標

自然や歴史を大切にしながら、豊かな水と緑を活かし、広域から人が集いにぎわう緑のまちを目指します。

#### ④緑の取組

##### 【公園・緑地等】

- ・身近な公園・緑地については、楽しいイベントの実施や公園マップによる紹介、公園の愛称募集、公園利用者による手入れ等を通じて、愛着心を育みます。

☞関連する WS の取組アイデア ・楽しいイベントの実施 ・公園のマップづくりやワークショップ  
・公園の紹介 ・公園にキャッチフレーズや名称をつける  
・公園利用者による手入れ

##### 【緑化】

- ・身近な生活空間へ新たに質の高い緑を創出するため、緑の持つ多様な機能を紹介し、意識啓発の推進を図ります。

☞関連する WS の取組アイデア ・意識啓発の推進

##### 【緑の保全】

- ・緑の持つ多様な機能を体験し、大人も子どもも楽しめるイベントを実施することで、緑の保全について意識啓発します。
- ・北高上緑地については、生物多様性の保全を意識し、生物と人が共存できる空間となるように努めます。

☞関連する WS の取組アイデア ・子どもが楽しめるイベント ・意識啓発の推進

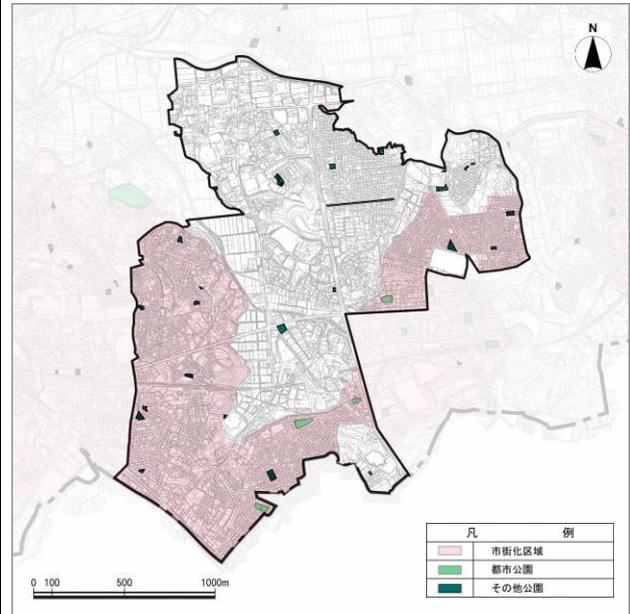
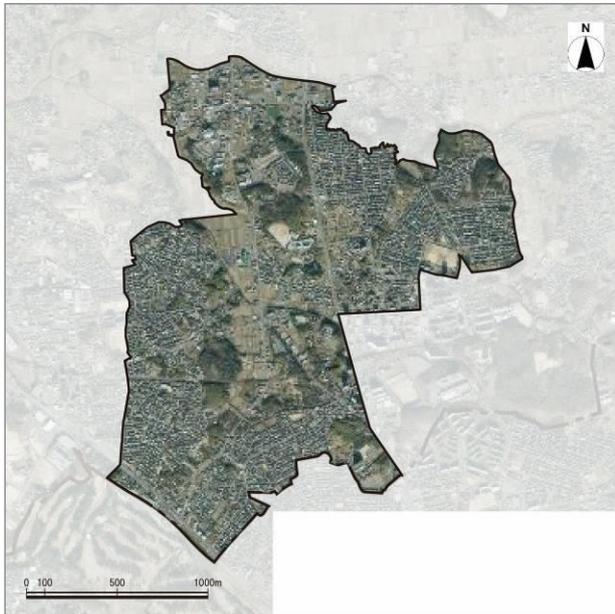
##### 【水とみどりのネットワーク】

- ・岩崎川や天白川では、「水とみどりの軸」やこれとつながる幹線道路の歩道空間を活用し、快適な移動空間を有する歩行者・自転車ネットワークの形成を図ります。合わせて、これと連動しながら、憩いの場やにぎわい創出の場の確保により、岩崎川の公園的活用について検討します。

☞関連する WS の取組アイデア ・岩崎川の公園化

## (4) 南小学校区

### ① 緑の概況



公園	・街区公園 ・児童遊園 ・ちびっこ広場 等
緑・水	・農地 ・天白川 ・高松池 ・東池 等
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の保全に関心がある (71.6%)</li> <li>・緑の保全活動への月に1回程度の継続的な参加意向 (1.7%)</li> <li>・公園・広場、緑地で、「体操やウォーキング等、健康増進のため」(24.7%)、「子どもや孫の遊び場(ボール遊び以外)として」(23.7%)、「景色を楽しむため」(27.3%)</li> <li>・公園・広場、緑地で、不満に思うこと「ない」(20.6%)、「駐車場がない(少ない)」(13.4%)、「草刈りがあまり行われていない」(9.3%)、「広さが小さすぎる」(9.3%)</li> </ul>

### ② 市民ワークショップで出された緑のまちづくりの取組アイデア

	市民	協働	行政
公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルの保全と農地活用</li> <li>・快適な公園づくり★</li> <li>・駅前緑化の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンボルとなる公園づくり★</li> <li>・緑と公園を活かした区画整理事業★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩いて行ける公園づくり</li> <li>・プランづくりの場や機会づくり★</li> </ul>
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で管理</li> <li>・プランづくり</li> <li>・鎮守の森の保全★</li> <li>・サポーターの募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民地の緑の管理★</li> <li>・水と緑のネットワークづくり★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「緑の住環境都市」に向けた取り組み</li> <li>・緑に関わる仕組みづくり</li> <li>・プランづくりの場や機会づくり★</li> <li>・長い(3~4Km)散策コースづくり</li> </ul>

※地域のまちづくりの取組アイデアについては、公園、緑・水の分類ごとに、「市民」、「(市民と行政による)協働」、「行政」という取り組む主体を整理しました。

※★は、特に重要視して取り組むべきアイデアとして、参加者に投票をしてもらった結果や当日の状況を加味して表しています。

### ③ 地域の緑のまちづくりの目標

多くの公共施設を利用する市民や来訪者の交流を促進するとともに、地域に点在する自然と気軽にふれあい、水と緑のネットワークを創出し、様々な交流が生まれる緑のまちを目指します。

#### ④緑の取組

##### 【公園・緑地等】

- ・土地区画整理事業は緑豊かな地域となるよう検討し、また、創出される公園は、快適で地域のシンボルとなるようにします。

☞関連する WS の取組アイデア ・ 快適な公園づくり ・ シンボルとなる公園づくり  
・ 緑と公園を活かした土地区画整理事業

##### 【緑化】

- ・駅前の緑化を推進し、緑のサポーターの募集や緑に関わる仕組みづくりについて、市民参加の場や機会づくりを増やします。

☞関連する WS の取組アイデア ・ 駅前緑化の推進 ・ サポーターの募集 ・ 緑に関わる仕組みづくり  
・ プランづくりの場や機会づくり

##### 【緑の保全】

- ・民地の緑の管理については、ボランティアが手助けして質の高い緑の管理を行う等、緑に関わる仕組みづくりを検討します。
- ・ホテルの保全や農地活用を通じて緑の大切さを実感し、緑の保全につなげていきます。

☞関連する WS の取組アイデア ・ 緑に関わる仕組みづくり ・ ホテルの保全と農地活用

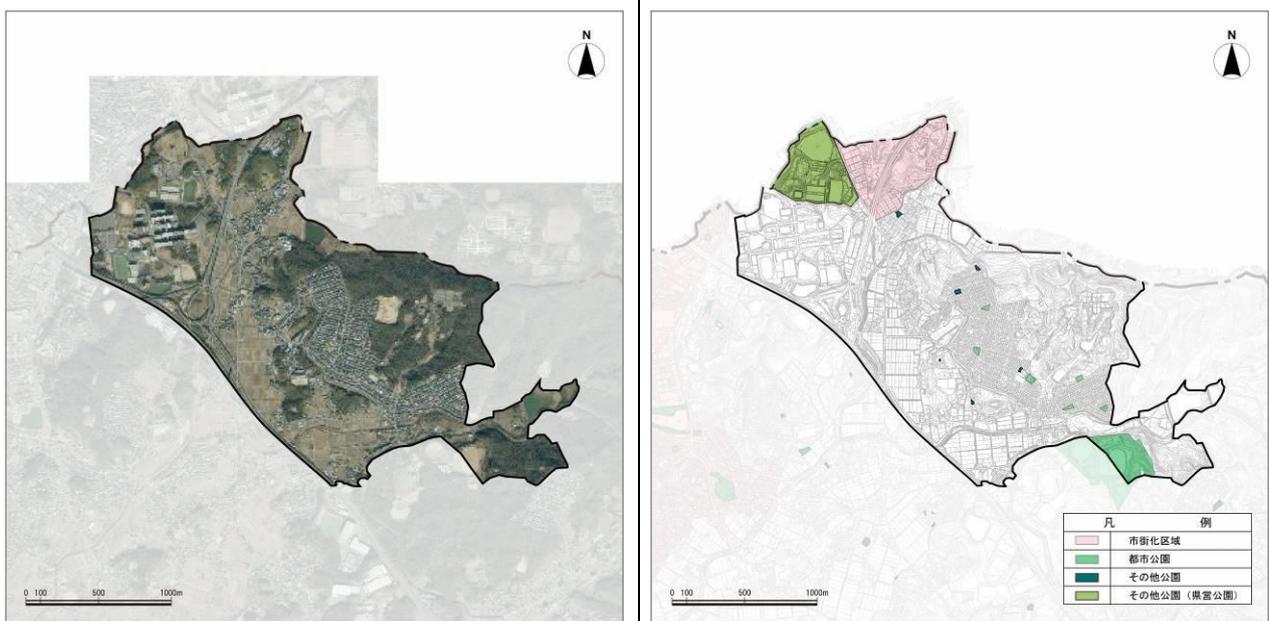
##### 【水とみどりのネットワーク】

- ・天白川や高松池では、「水とみどりの軸」やこれとつながる幹線道路の歩道空間を活用し、快適な移動空間を有する歩行者・自転車ネットワークの形成を図ります。合わせて、これと連動しながら、憩いの場やにぎわい創出の場となるような“たまり空間”等の確保を検討します。

☞関連する WS の取組アイデア ・ 水と緑のネットワークづくり

## (5) 相野山小学校区

### ① 緑の概況



公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県営公園（愛知県口論義運動公園）</li> <li>・運動公園（日進市総合運動公園）</li> <li>・街区公園</li> <li>・児童遊園</li> <li>・ちびっこ広場 等</li> </ul>
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東部丘陵地</li> <li>・農地</li> <li>・岩崎川</li> <li>・岩藤新池</li> <li>・生出し池</li> <li>・林池 等</li> </ul>
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の保全に関心がある（80.7%）</li> <li>・緑の保全活動への月に1回程度の継続的な参加意向（3.8%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、「体操やウォーキング等、健康増進のため」（26.5%）、「景色を楽しむため」（25.7%）、「子どもや孫の遊び場（ボール遊び以外）として」（23.0%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、不満に思うこと「ない」（27.4%）、「駐車場がない（少ない）」（10.6%）、「草刈りがあまり行われていない」（10.6%）、「樹木が適切に管理されていない」（10.6%）</li> </ul>

### ② 市民ワークショップで出された緑のまちづくりの取組アイデア

	市民	協働	行政
公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流イベントの実施★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流イベントの実施★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備や管理</li> <li>・北新町公園確保</li> </ul>
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五色園-北新町の交流★</li> <li>・自然・田舎体験★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩崎川の緑づくり★</li> <li>・大学との連携★</li> <li>・緑とともに生きる市民共有の緑地</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市有地の活用★</li> <li>・北新町で緑・公園確保・子育て</li> </ul>

※地域のまちづくりの取組アイデアについては、公園、緑・水の分類ごとに、「市民」、「(市民と行政による)協働」、「行政」という取り組む主体を整理しました。

※★は、特に重要視して取り組むべきアイデアとして、参加者に投票をしてもらった結果や当日の状況を加味して表しています。

### ③ 地域の緑のまちづくりの目標

本市の新たな玄関口にふさわしい新しい魅力づくりを進めるとともに、自然や大学といった地域の資源を活かしたコミュニティを維持することにより、新しさとなつかしさの両方を感じられる緑のまちを目指します。

#### ④緑の取組

##### 【公園・緑地等】

- ・東部丘陵地西部地区については、周辺の自然環境を活かしつつ、本市が抱える行政課題の解決につながる公園等の整備を検討します。
- ・市民の憩いの場、健康増進等に必要な公園・緑地については、施設利用の安全確保を最優先に行いつつ、緑の質を高めていきます。

☞関連する WS の取組アイデア ・公園整備や管理

##### 【緑化】

- ・身近な生活空間の緑を適切に維持管理し、質の高い緑を創出していきます。

##### 【緑の保全】

- ・大学や五色園と北新町等、自然や田舎体験、交流イベントを通じた連携を進め、地域で緑の保全を図ります。
- ・東部丘陵地については、生物多様性の保全を意識し、生物と人が共存できる空間となるように努めます。

☞関連する WS の取組アイデア ・大学との連携 ・五色園-北新町の交流 ・自然・田舎体験  
・交流イベントの実施

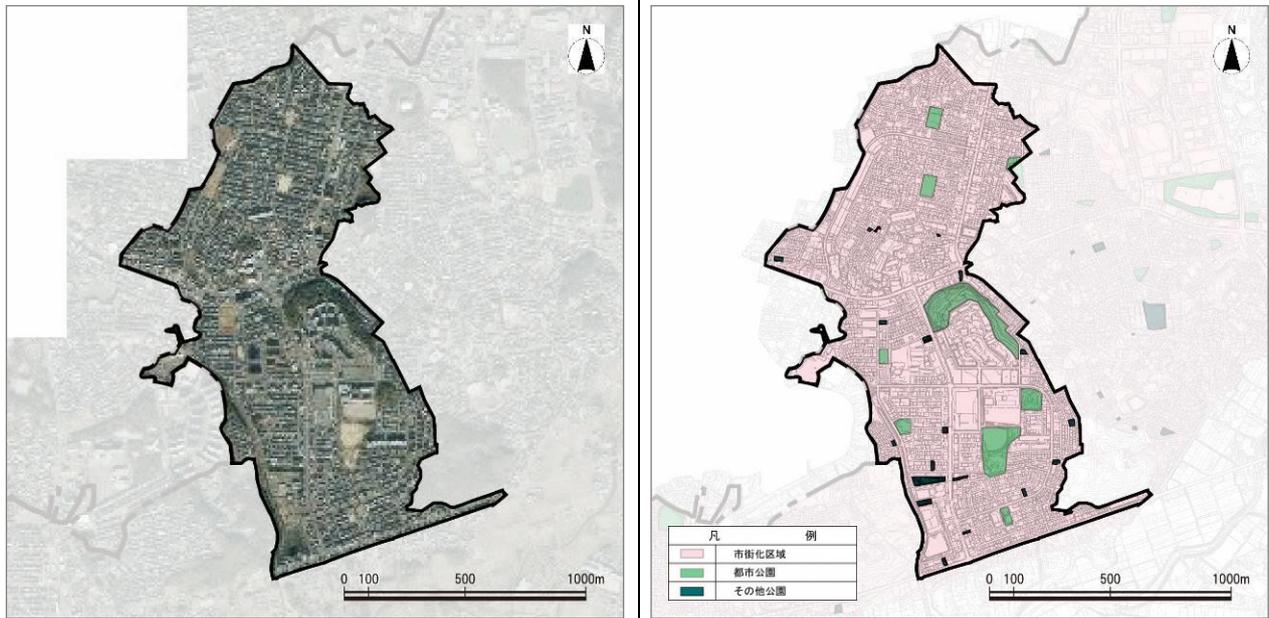
##### 【水とみどりのネットワーク】

- ・岩崎川では、「水とみどりの軸」やこれとつながる幹線道路の歩道空間を活用し、快適な移動空間を有する歩行者・自転車ネットワークの形成を図ります。合わせて、これと連動しながら、憩いの場やにぎわい創出の場の確保を検討します。

☞関連する WS の取組アイデア ・岩崎川の緑づくり

## (6) 香久山小学校区

### ① 緑の概況



公園	・近隣公園（株山中央公園） ・都市緑地（水晶山緑地） ・街区公園 ・ちびっこ広場 等
緑・水	-
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の保全に関心がある（71.0%）</li> <li>・緑の保全活動への月に1回程度の継続的な参加意向（2.8%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、「体操やウォーキング等、健康増進のため」（35.9%）、「子どもや孫の遊び場（ボール遊び以外）として」（32.6%）、「景色を楽しむため」（20.7%）、</li> <li>・公園・広場、緑地で、不満に思うこと「ない」（29.3%）、「駐車場がない（少ない）」（14.1%）、「草刈りがあまり行われていない」（12.0%）</li> </ul>

### ② 市民ワークショップで出された緑のまちづくりの取組アイデア

	市民	協働	行政
公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しいイベントの実施★</li> <li>・花壇の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑草等の管理★</li> <li>・適切で美しい眺めの維持</li> <li>・犬のふん害対策★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康的でゆったりした施設整備★</li> </ul>
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市と自然のバランスを考える★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路樹の適正な管理★</li> <li>・声の大きい人の意見に左右されないようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全</li> </ul>

※地域のまちづくりの取組アイデアについては、公園、緑・水の分類ごとに、「市民」、「(市民と行政による)協働」、「行政」という取り組む主体を整理しました。

※★は、特に重要視して取り組むべきアイデアとして、参加者に投票をしてもらった結果や当日の状況を加味して表しています。

### ③ 地域の緑のまちづくりの目標

充実した身近な公園や緑を快適に利用できるように、どの世代も快適に緑のある暮らしが続けられるまちを目指します。

#### ④ 緑の取組

##### 【公園・緑地等】

- ・ 株山中央公園や水晶山緑地等、市民の憩いの場、健康増進等に寄与する公園・緑地については、施設利用の安全確保を最優先に行いつつ、公園緑地の魅力度や緑の質を高めていきます。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・ 健康的でゆったりした施設整備

##### 【緑化】

- ・ 公園・緑地を快適に利用できるように、花壇の活用や楽しいイベントの実施と合わせて、雑草や犬のふん害対策を行います。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・ 花壇の活用 ・ 楽しいイベントの実施 ・ 雑草等の管理 ・ 犬のふん害対策

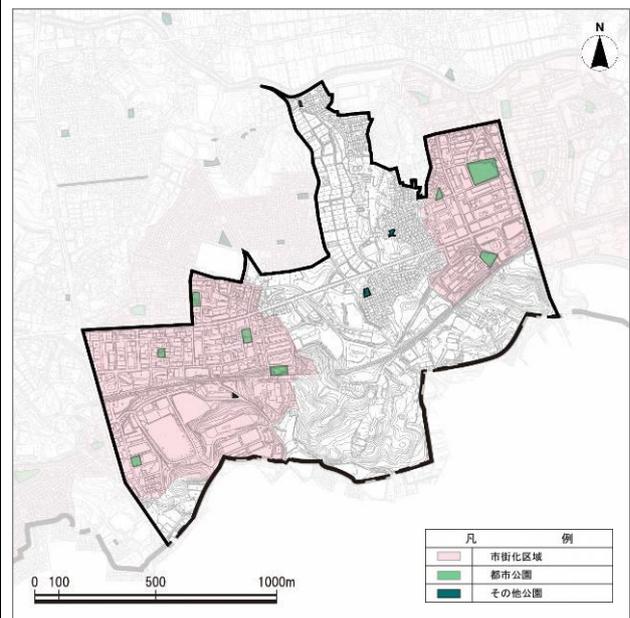
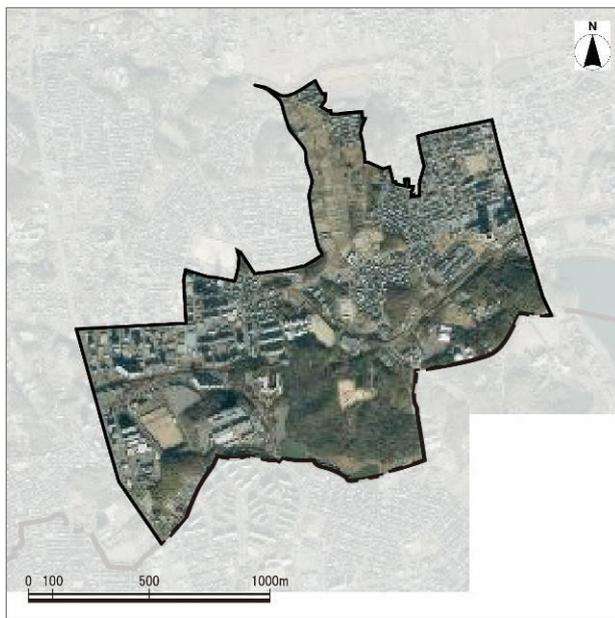
##### 【緑の保全】

- ・ 四季が感じられるような街路樹の適切な管理により、都市と自然のバランスに配慮した緑の保全を図ります。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・ 街路樹の適正な管理 ・ 環境保全 ・ 都市と自然のバランスを考える

## (7) 梨の木小学校区

### ① 緑の概況



公園	・近隣公園（米野木中央公園） ・街区公園 ・ちびっこ広場 等
緑・水	・農地 等
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の保全に関心がある（79.8%）</li> <li>・緑の保全活動への月に1回程度の継続的な参加意向（2.8%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、「子どもや孫の遊び場（ボール遊び以外）として」（46.2%）、「体操やウォーキング等、健康増進のため」（25.8%）、子どもや孫とボール遊びをする場として（18.3%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、不満に思うこと「ない」（22.6%）、「駐車場がない（少ない）」（22.6%）、「草刈りがあまり行われていない」（14.0%）</li> </ul>

### ② 市民ワークショップで出された緑のまちづくりの取組アイデア

	市民	協働	行政
公園	・公園づくり	・農園、樹林がある小学校を中心にしたい★	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と学校との連携</li> <li>・公園のネットワーク</li> <li>・公園の計画、運営</li> </ul>
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑に係る運営</li> <li>・多くの人々が楽しく参加できる組織づくり★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑・自然の活用★</li> <li>・緑の維持管理をする市民の取組★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・梨の木小モデル事業の推進★</li> </ul>

※地域のまちづくりの取組アイデアについては、公園、緑・水の分類ごとに、「市民」、「(市民と行政による)協働」、「行政」という取り組む主体を整理しました。

※★は、特に重要視して取り組むべきアイデアとして、参加者に投票をしてもらった結果や当日の状況を加味して表しています。

### ③ 地域の緑のまちづくりの目標

地域の緑の活用や公園のネットワークなど、歩きながら自然に気軽にふれあえるように、地域の交流にあふれる緑のまちを目指します。

#### ④緑の取組

##### 【公園・緑地等】

- ・米野木中央公園や街区公園等、市民の憩いの場、健康増進等に寄与する公園・緑地については、施設利用の安全確保を最優先に行いつつ、公園の魅力度や緑の質を高めていきます。
- ・魅力ある公園づくりや地域の公園をネットワークさせる計画や運営についての検討を行います。

☞関連する WS の取組アイデア ・公園づくり ・公園のネットワーク ・公園の計画、運営

##### 【緑化】

- ・地域の緑や自然を活用することに合わせて、身近な生活空間において緑化を促進します。

☞関連する WS の取組アイデア ・緑・自然の活用

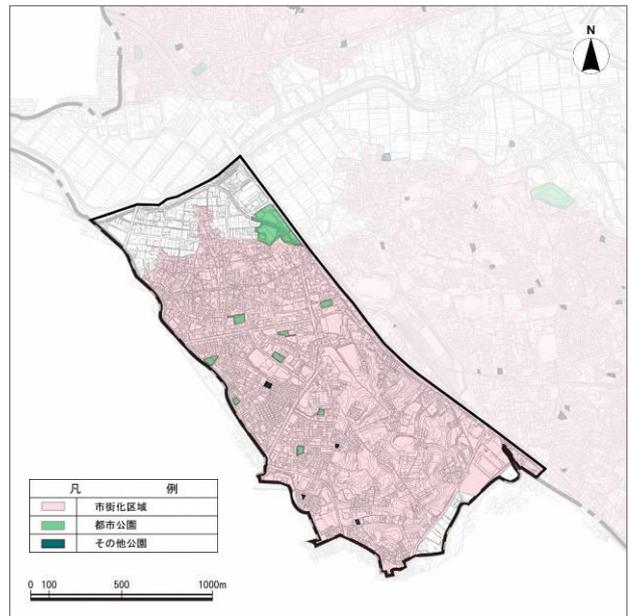
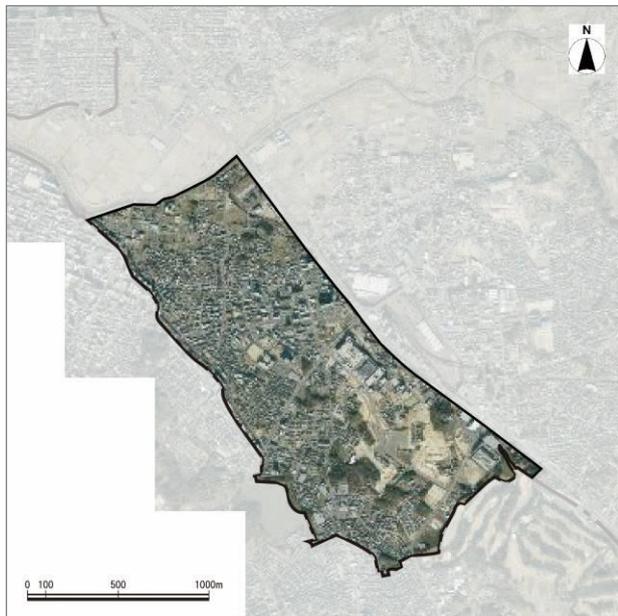
##### 【緑の保全】

- ・農園や樹林がある小学校を中心として、地域と学校との連携を進めることで緑の保全を図ります。
- ・地域の緑や自然を活用し、多くの人々が楽しく気楽に参加できる組織づくりや、緑に係る運営から緑に関わる住民を増やします。

☞関連する WS の取組アイデア ・緑・自然の活用 ・多くの人々が楽しく参加できる組織づくり  
・緑に係る運営 ・緑の維持管理をする市民の取組

## (8) 赤池小学校区

### ① 緑の概況



公園	・ 地区公園（上納池スポーツ公園） ・ 街区公園 ・ 児童遊園 等
緑・水	・ 天白川 ・ 上納池 等
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑の保全に関心がある（67.9%）</li> <li>・ 緑の保全活動への月に1回程度の継続的な参加意向（2.9%）</li> <li>・ 公園・広場、緑地で、「子どもや孫の遊び場（ボール遊び以外）として」（39.8%）「子どもや孫とボール遊びをする場として」（22.7%）、「体操やウォーキング等、健康増進のため」（18.2%）</li> <li>・ 公園・広場、緑地で、不満に思うこと「ない」（18.2%）、「駐車場がない（少ない）」（17.2%）、「草刈りがあまり行われていない」（15.9%）</li> </ul>

### ② 市民ワークショップで出された緑のまちづくりの取組アイデア

	市民	協働	行政
公園	・ 自分事考える公園づくり★	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園をきれいに維持管理★</li> <li>・ 花壇のオーナー制度★</li> <li>・ 施設整備と管理</li> <li>・ 地域の公園利用ルールづくり</li> <li>・ 行きたくなる公園づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園の活用の地元化</li> <li>・ 公園整備★</li> <li>・ 広い公園の確保★</li> </ul>
緑・水		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 川の有効活用</li> <li>・ 休耕地の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理</li> <li>・ 安全性</li> </ul>

※地域のまちづくりの取組アイデアについては、公園、緑・水の分類ごとに、「市民」、「(市民と行政による)協働」、「行政」という取り組む主体を整理しました。

※★は、特に重要視して取り組むべきアイデアとして、参加者に投票をしてもらった結果や当日の状況を加味して表しています。

### ③ 地域の緑のまちづくりの目標

身近に質の高い緑がある居住環境の形成を進め、西の玄関口にふさわしい緑豊かで快適なまちを目指します。

#### ④ 緑の取組

##### 【公園・緑地等】

- ・レクリエーション拠点として位置づける上納池スポーツ公園については、既存の機能を維持しつつ、公園の魅力や緑の質を高めていきます。
- ・市民の憩いの場、健康増進等に必要な公園・緑地については、施設利用の安全確保を最優先に行いつつ、緑の質を高めていきます。
- ・行きたくなる公園づくりを進めるために、自分事で公園づくりを考え、公園利用のルールづくりやきれいな維持管理、花壇のオーナー制度の検討等を地域主体で行います。

☞ 関連する WS の取組アイデア ・ 施設整備と管理 ・ 行きたくなる公園づくり ・ 自分事で考える公園づくり  
・ 地域の公園利用ルールづくり ・ 公園をきれいに維持管理  
・ 花壇のオーナー制度 ・ 公園の活用の地元化

##### 【緑化】

- ・民間施設の屋上緑化や壁面緑化等の促進、身近に質の高い緑がある良好な居住環境の形成を図ります。
- ・緑の普及啓発につながる募金や各種講座を実施します。

##### 【緑の保全】

- ・天白川や休耕地の安全性に配慮した有効活用を通して、緑の保全を図ります。

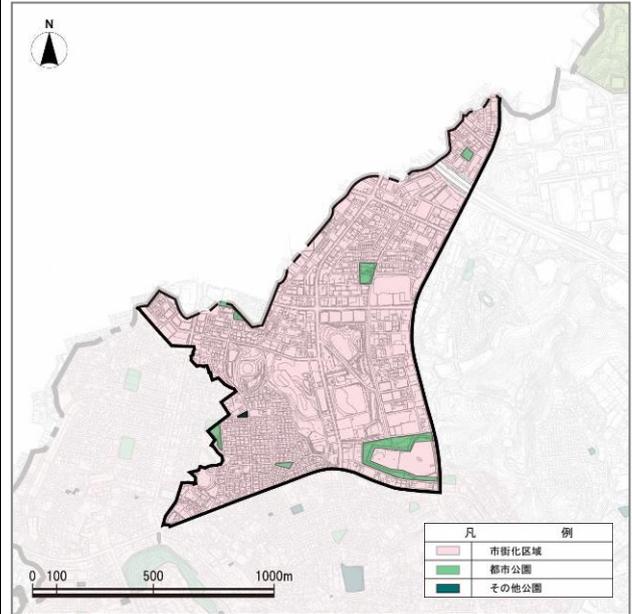
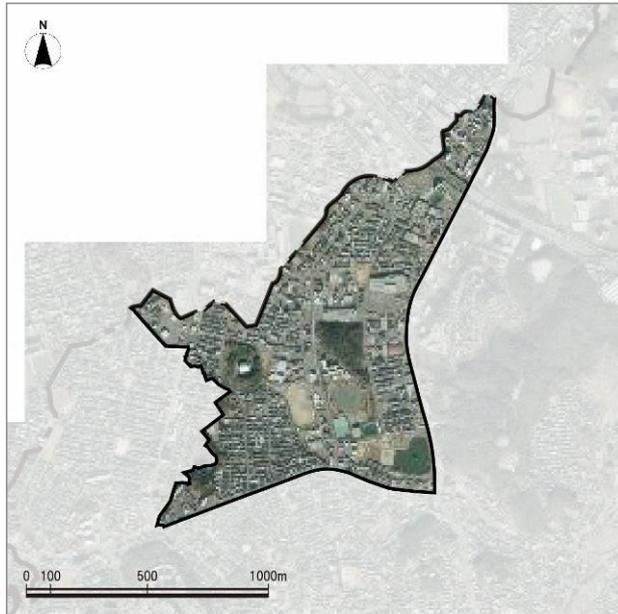
☞ 関連する WS の取組アイデア ・ 川の有効活用 ・ 休耕地の活用 ・ 安全性

##### 【水とみどりのネットワーク】

- ・天白川では、「水とみどりの軸」やこれとつながる幹線道路の歩道空間を活用し、快適な移動空間を有する歩行者・自転車ネットワークの形成を図ります。合わせて、これと連動しながら、憩いの場やにぎわい創出の場の確保を検討します。

## (9) 竹の山小学校区

### ① 緑の概況



公園	・近隣公園（弁天池公園） ・街区公園 等
緑・水	・弁天池 ・岩崎台1号緑地 等
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の保全に関心がある（73.8%）</li> <li>・緑の保全活動への月に1回程度の継続的な参加意向（1.0%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、「子どもや孫の遊び場（ボール遊び以外）として」（46.1%）、「体操やウォーキング等、健康増進のため」（25.8%）、「休憩・休息のため」（19.1%）</li> <li>・公園・広場、緑地で、不満に思うこと「ない」（18.0%）、「草刈りがあまり行われていない」（18.0%）「駐車場がない（少ない）」（16.9%）</li> </ul>

### ② 市民ワークショップで出された緑のまちづくりの取組アイデア

	市民	協働	行政
公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃活動</li> <li>・緑に係る活動グループの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花いっぱい、小学校と連携★</li> <li>・公共施設や道路にプランターを設置★</li> <li>・市民と行政の協働</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動グループの助成や補助の仕組みづくり★</li> <li>・公園のテーマパーク化</li> </ul>
緑・水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分事」という意識★</li> <li>・学校や子どもの参加の推進★</li> <li>・プレーパークや立木を使った遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農とのかかわり</li> <li>・食につなげる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の支援</li> <li>・開発と緑のバランス★</li> </ul>

※地域のまちづくりの取組アイデアについては、公園、緑・水の分類ごとに、「市民」、「(市民と行政による)協働」、「行政」という取り組む主体を整理しました。

※★は、特に重要視して取り組むべきアイデアとして、参加者に投票をしてもらった結果や当日の状況を加味して表しています。

### ③ 地域の緑のまちづくりの目標

充実した都市機能と多くの人が集まる魅力を活かし、また、「自分事」という意識を持ちながら、緑により活気があふれるまちを目指します。

#### ④緑の取組

##### 【公園・緑地等】

- ・弁天池公園や街区公園等、市民の憩いの場、健康増進等に寄与する公園・緑地については、施設利用の安全確保を最優先に行いつつ、花いっぱい運動による公園の魅力度の向上や緑の質を高めていきます。

☞関連する WS の取組アイデア ・花いっぱい、小学校と連携

##### 【緑化】

- ・花いっぱい運動を学校や公共施設、道路へのプランター設置と合わせて、身近な生活空間にも取り入れて地域で花のあるまちを推進します。

☞関連する WS の取組アイデア ・花いっぱい、小学校と連携 ・公共施設や道路にプランターを設置

##### 【緑の保全】

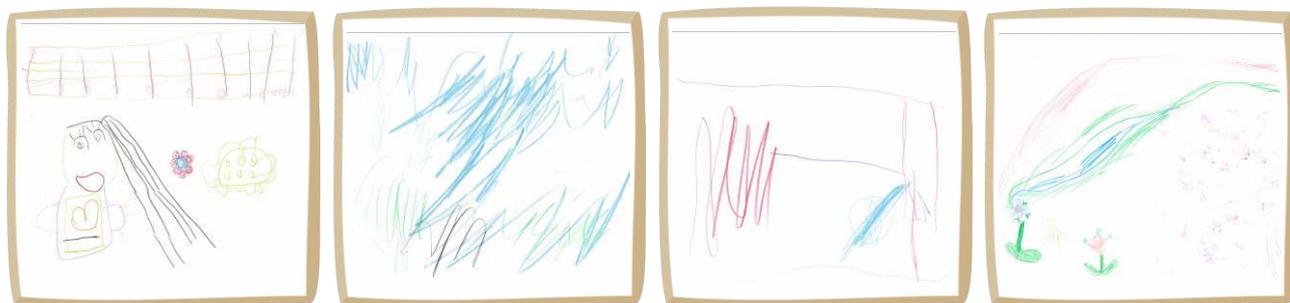
- ・「自分事」という意識を持つことや学校や子どもの参加の推進、開発と緑のバランスに配慮した緑のまちづくりを行うことで、緑の保全につなげていきます。

☞関連する WS の取組アイデア ・「自分事」という意識 ・学校や子どもの参加の推進  
・開発と緑のバランス

## 第6章 計画の推進に向けて

1 計画の推進にあたって

2 計画の進行管理



## 第6章 計画の推進に向けて

本計画を着実に推進するために、以下の取組を行います。

### 1 計画の推進にあたって

#### (1) 協働による緑のまちづくりの推進

本計画では、「市民・緑の所有者や管理者・行政等の協働」を基本方針の1つ（「緑の支援」）に位置づけており、緑の恩恵を受けている者（市民、行政等）全てが“緑の保全”、“緑の活用”、“緑の創出”に参加する意識を持ち、行動していくことが必要であると考えています。

協働による取組が円滑に推進されるように、市は、本計画に位置付けた施策や具体的な取組の周知・浸透を図ります。また、市民・企業の自主的な活動の立ち上げや充実に対する支援を行うものとしします。

#### (2) 庁内会議における進捗管理

施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、市の関係部課において進捗状況の点検を行うとともに、関係部課が進捗状況について情報共有し、連携することにより、施策の進捗を図ることを目的として庁内会議を開催します。

なお、緑に関わる施策に対して当事者意識を持ち、緑の担当課だけでなく、関係部課においても施策を積極的に推進していくため、具体的な緑の取組を毎年チェックシートへ記載し、集計を行い、適宜見直し等を行っていくこととしします。

## 2 計画の進行管理

本計画は、計画（Plan）、実施（Do）、点検・評価（Check）、見直し（Action）といったPDCAサイクルの流れに基づき、計画の進行管理を進めます。

計画期間の中間年次である2025年（令和7年）頃を目途として、第3章で掲げた計画の目標の達成状況、第4章で位置づけた具体的な取組の進捗状況等をもって、計画の進捗状況を点検・評価して公表します。

また、上位計画である日進市総合計画及び日進市都市マスタープランに大きな変更が生じた場合や、特定生産緑地指定事務に伴う農地から宅地への転用状況、今後の社会経済情勢の変化、協働による地域別の取組等に伴い新たな課題や市民ニーズへの対応が必要となった場合には、必要な時期を見定めたくうえで、計画の見直しを行います。

さらに、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のような新たな感染症の影響により、職住をはじめとするライフスタイルに変化が生じ始めていることから、様々なニーズ、変化に対応した緑のまちづくりのあり方や公園の管理運営のあり方等、新たに緑のまちづくりに求められる役割を踏まえた見直しを必要に応じて行います。

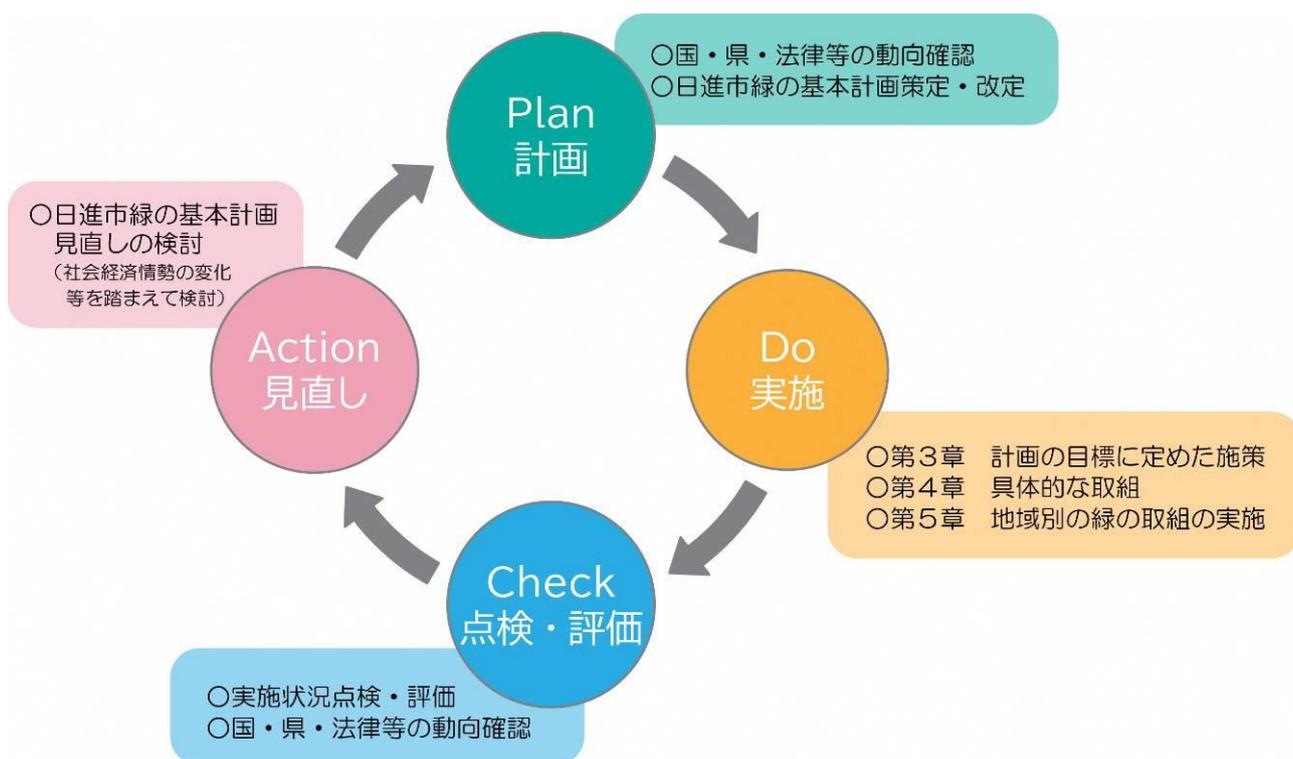


図 PDCA サイクル

## コラム6：ニューノーマルに対応した公園の活用

国土交通省では、令和2年8月に、新型コロナに対応した「新しい生活様式」の定着が求められるなか、感染対策に気をつけながら積極的に都市公園を利用する際のポイントをまとめました。

### ■「新しい生活様式」の中で、今こそ公園の力が必要！

身近な公園は、みどり豊かで開放的な環境の下で、散策、遊び、休息、スポーツなど、健康的な生活に欠かせない活動を楽しめる貴重な緑のオープンスペースです。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により、一部の地域では、感染拡大防止策として公園全体や園内の施設を閉鎖せざるを得ない状況も生じました。

現在、「新しい生活様式」の定着が進んでいますが、感染予防のためには、一人一人の心と体の健康を保つことも重要です。感染症対策による活動制限・運動不足の長期化による影響として、ストレス蓄積、体重増加、生活習慣病の発症・悪化、腰痛・肩こり・疲労、体調不良なども指摘されてきています（コロナ禍の健康二次被害）。

新型コロナウイルスに負けない健康的なライフスタイルを支えるため、今こそ、全国約11万箇所（1人当たり約10㎡）ある公園ストックの活用が求められています。

### ■身近な公園利用の4つのポイントを整理

今後、感染状況等が変化する中においても、誰もが公園を安心して利用できるよう、感染症対策の専門家等からの助言もいただいて、『新しい生活様式』を踏まえた身近な公園利用のポイントを整理しました。

多くの方々が、以下の4項目に気をつけ、マナーと思いやりを大切に、身近な公園を利用し、健康的で楽しい時間を過ごして頂けることを期待しています。

## 「新しい生活様式」を心がけて公園をつかおう！…4つのポイント

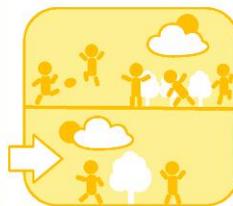
- 新型コロナウイルス感染症に備えた「新しい生活様式」の中では、**心と体の健康を保つため、体を動かしたり、屋外でリフレッシュすることも大切です。**
- 以下の4つのポイントに気をつけ、**マナーと思いやりを大切に、身近な公園を利用しましょう。**

### 1. 体調が悪いときは利用を控える



- ☑ 発熱、咳、のどの痛みなど体調不良の際は外出を控えましょう

### 2. 時間・場所を選び、ゆずりあおう



- ☑ 混んでいると感じたら時間を変えるか別の公園を探しましょう
- ☑ 利用する時間はいつもより短めにしゆずりあいましょう

### 3. 人と人とのあいだをあけよう



- ☑ 他の利用者とは、できるだけ2m（最低1m）離れましょう
- ☑ 十分な距離をあけられる時は、マスクをはずしましょう

### 4. こまめに手洗いしよう



- ☑ みんながよく触れる場所に触ったあとは手洗いしましょう
- ☑ 家に帰ったら、まず手と顔を洗いましょう

※ この資料は、「新しい生活様式」を踏まえた公園利用の基本的なポイントを示したものです。具体的な公園の利用については、各公園や地域の状況に応じて判断していただく必要があります。利用者みなさまにおかれては、各公園の管理者から示されている注意事項等も十分ご確認のうえ、ご利用ください。

# New Normal Park Life

**新たな日常×公園の魅力**

**陽の光**  
光を浴びて  
元気いっぱい。

**大空**  
見上げれば  
隣町にも  
宇宙にもつながる  
開放感。

**そよ風**  
吹く風は  
心地よい  
自然の換気。

**木陰**  
木々の枝葉に  
守られ  
外でも涼しく。

**広がり**  
天井や壁のない  
広々とした空間。  
食事もゆったり  
気持ちよく。

**地域との  
つながり**  
リモートワークが  
続いても  
公園に行けば  
誰かに会える。

**五感**  
色や匂いで  
季節を感じる。  
いきもの、花、木々との  
リアルなふれあい。

**もっと公園に  
出かけましょう**

国立成育医療研究センター理事長 五十嵐 陸  
子どものころと体の発達にとって、戸外で遊ぶ  
ことはとても重要です。この時期であるからこそ、  
公園を上手に利用していただきたいと思えます。

**公園はいつもあなたのそばにある！**

新型コロナウイルス感染症の広がりにより外出を控えることが多くなり、健康二次被害が指摘されています。屋外で気持ちよく過ごし、感染症に負けない健康な心と体をつくることも大切です。そんな中、身近な公園が注目されています。歴史的にも、都市に公園をつくる大きな目的は衛生上の必要性とされ、「都市の肺」として整備が進められてきました。そしていまは全国に1人あたり10㎡のストックがあります。身近な緑のオープンスペースで、リフレッシュしたり、体を動かしたりできるんです。公園では、リモートでは体験できない五感で感じるリアルな体験が待っています。

全国都市公園整備促進協議会 <https://www.posa.or.jp/sokushin/>  
お近くの公園の情報は、市区町村のHPなどで探すことができます。さあ、公園に出かけ、利用のルールを守ってもっと楽しい時間を過ごしましょう！

## 新しい生活様式で公園を楽しむ方法 アイデア無限大

**青空の下でエクササイズ**  
土や草の匂いを感じながら、大きく深呼吸。体を動かして活力を取りもどそう！

**歩数計を持って出かけよう**  
草木や花を眺めながら歩くだけで、心も身体もリフレッシュ。坂道があればハイキング気分も味わえる。

**アウトドアでやってみよう**  
太陽の下、フライングディスク、バドミントン。木陰でトランプ、将棋だって。たまには仕事も外で気持ちよく。遊び方もあなた次第。

**お気に入りの場所ですっきり**  
芝生で寝ころんでOK！好きな場所で本を読んだり、音楽を聞いたり、緑を眺めてリラックスタイムをどうぞ。

**シートひとつでどこでもカフェ**  
風通しのよい公園で、お気に入りのコーヒーを。

**すぐ行ける遊園地**  
ブランコも滑り台もお家のすぐ近くに！小さな公園も子どもにとっては大きな遊園地。

**土に触れて自然を感じる**  
しゃがんで土いじり。地面を覗くとバッタ、アリの巣、ダンゴムシ。

**草花と外遊び**  
シロツメクサの花飾りや笹角作り、オオバコ草相撲…草遊びで身近な草を知り、花の香りや季節を感じて、思い出づくり。

**生きもの探しの大冒険！**  
セミの抜け殻、トンボの産卵…公園は、大自然への第一歩。まるで、様々な不思議や発見がある身近なジャングルです。

全国都市公園整備促進協議会 <https://www.posa.or.jp/sokushin/>  
お近くの公園の情報は、市区町村のHPなどで探すことができます。さあ、公園に出かけ、利用のルールを守ってもっと楽しい時間を過ごしましょう！